

令和3年度 子宮頸がん併用検診 結果まとめ 概要

	判定割合								
	NILM			ASC-US			異形扁平上皮細胞以上		
	全体	細胞診単独	併用検診	全体	細胞診単独	併用検診	全体	細胞診単独	併用検診
20～39歳	93.80	96.56	92.98	3.65	1.93	4.13	2.37	1.44	2.63
40～74歳	96.57	97.48	96.21	1.75	0.82	2.11	1.21	0.88	1.34
20～74歳	95.51	97.18	94.91	2.47	1.18	2.92	1.65	1.07	1.86

	要精密検査判定					
	併用検診		細胞診		HPV単独法	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
20～39歳	325 (6.18%)		404 (7.68%)		681 (12.95%)	
40～74歳	241 (3.08%)		326 (4.16%)		416 (5.31%)	
20～74歳	566 (4.33%)		730 (5.58%)		1097 (8.38%)	

※細胞診単独と併用検診における
ASC-USの割合に大きな差がある

	地域保健・健康増進事業報告(細胞診より結果)								
	子宮頸がん (転移性含まない)	(再掲) 子宮頸がんのうち 進行度IA期のがん	AIS (上皮内腺癌)	CIN3	CIN2	CIN 3又は2 のいずれか 区別できない(HSIL)	CIN1	子宮頸がんの疑い 又は未確定	子宮頸がん、AIS及び CIN以外の疾患
20～39歳	3	2	0	18	27	3	88	39	15
40～74歳	5	1	0	15	18	1	46	39	15
20～74歳	8	3	0	33	45	4	134	78	37

	プロセス指標					
	要精検率	精検 受診率	精検 未受診率	精検 未把握率	がん発見率 CIN3以上	陽性反応適中度 CIN3以上
20～39歳	5.3	81.2	10.4	7.6	0.31	5.90
40～74歳	2.5	86.0	8.8	4.8	0.18	7.35
20～74歳	3.6	83.3	9.7	6.4	0.23	6.53